

緊急時のねいっこひろばについて

大切なお知らせです
必ずご確認ください

以下のような事態が生じるとひろばは「休止」となります。

◆ひろばが急に「休止」になった時にどう行動するか、お子さんと事前にご家庭でお話してください。◆

【地震】練馬区で震度5弱以上の場合

- ひろばは「休止」。
全員引き渡しとなります。お迎えが来るまで学校内に留め置きます。
避難拠点開設後は、避難拠点と合流します。避難所内でお迎えを待ちます。

【突発的事項】不審者情報等の場合

- 学校が全員引き渡しの対応…その日のひろばは「休止」。
お迎えが来るまで学校内に留め置きます。
- 学校が集団下校の対応…その日のひろばは「休止」。
すでにひろばに来ている児童も、集団下校にて下校します。

※鍵を持っていない等の理由で集団に合流できない児童は、留め置きますのでお迎えをお願いします。ただし、ひろば終了時間に残っている児童については、気をつけるよう声をかけて帰します。

【予測可能事項】台風・大雪等の場合

- 学校がある日…学校が休校・早めの下校等の対応を行うと、その日のひろばは「休止」です。
時差登校の場合、放課後に事態が収束していればひろばを実施します。
- 夏・冬・春休み…朝7時の時点で練馬区に以下のいずれかの警報が出ていたら、その日のひろばは「休止」です。
 - ・特別警報（大雨、強風、大雪、暴風雪等）
 - ・暴風警報
 - ・暴風雪警報



※上記の警報が出ていないが、雨や風、雪などが強い場合

天候が回復してから利用する等、行き帰りの児童の安全面への配慮をお願いします。また、児童の安全を優先し、留め置いたり、早めに帰宅するように声掛けしたりすることがあります。